

J R加古川駅周辺再整備に関する アンケート結果

令和7年8月

加古川市 都市計画部 加古川駅周辺再整備推進課

1. 調査目的

JR加古川駅周辺再整備の具体化へ向けた検討を進めるにあたり、令和6年度から令和9年度にかけて再整備基本計画の策定を予定している。本調査は、新たな駅周辺（再整備する複合施設や駅前広場など）に描くイメージや求められる機能、サービス等について広く市民などの意見を把握するため実施した。

2. 調査方法

(1) 対象者

- ①市内在住の15歳（高校生）以上の男女3,000名（無作為抽出により市から郵送）
- ②上記①以外で駅周辺の公共施設に来訪された方や広報かこがわ、市公式LINE等でアンケートの実施を知った方

(2) 調査内容

- ・属性、お住まいの地域など
- ・加古川駅周辺への来訪について（来訪頻度・目的・手段など）
- ・市民会館、図書館、子育てプラザの利用について（利用有無、頻度、目的など）
- ・新たな駅前に描くキーワード
- ・普段どのようなときに幸せを感じるか
- ・自由記述（新しい駅周辺での理想的な過ごし方やその理由、その他意見など）

(3) 調査方法

- ①50歳以上は紙の調査票、50歳未満はオンライン調査票にて回答
- ②紙の調査票（加古川駅周辺再整備推進室、市役所市民ロビー、市民交流ひろば、加古川図書館、加古川駅南子育てプラザ、加古川観光協会、加古川観光案内所（JR加古川駅構内）に設置のアンケート用紙）もしくはオンライン調査票にて回答

3. 調査日時

令和6年9月19日（木）～令和6年10月31日（木）

※紙の調査票での郵送による返送は、11月11日（月）到着分まで有効とする

4. 回答結果

対象者	対象数	回答数	回答率
① 市から調査票を郵送した方	3,000 通	1,163 通	38.8%
② 上記①以外の方	—	369 通	—

5. 留意点

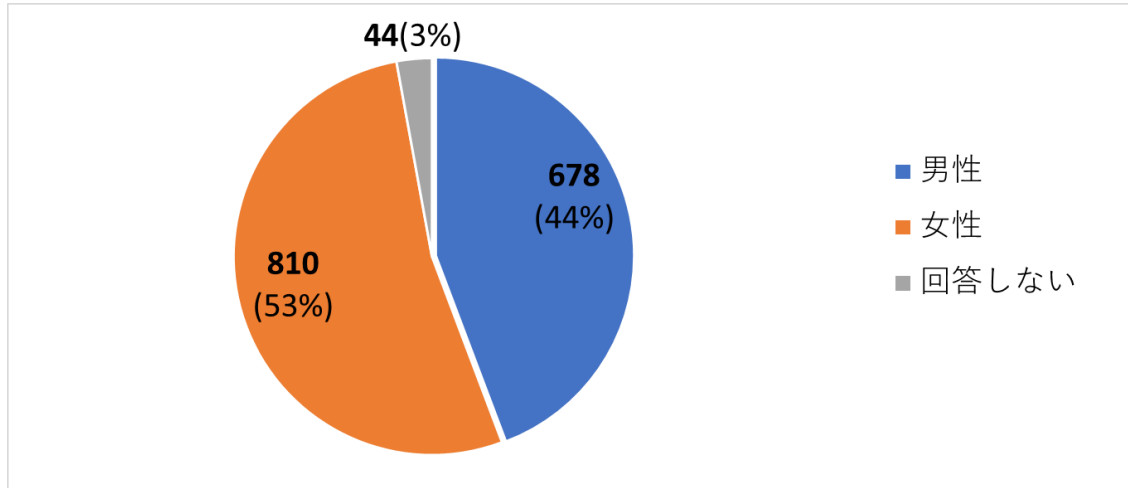
- ・図表中の「n」は、各質問の回答者数を示す。
- ・回答の比率(%)は、nを基数として算出し、小数点以下を四捨五入しているため、すべての選択肢の比率の合計が100%にならない場合がある。
- ・複数回答可の質問は、すべての選択肢の比率の合計が100%を超える場合がある。

J R加古川駅周辺再整備に関するアンケート集計結果（単純集計）

■問1 あなた自身のことについておたずねします。

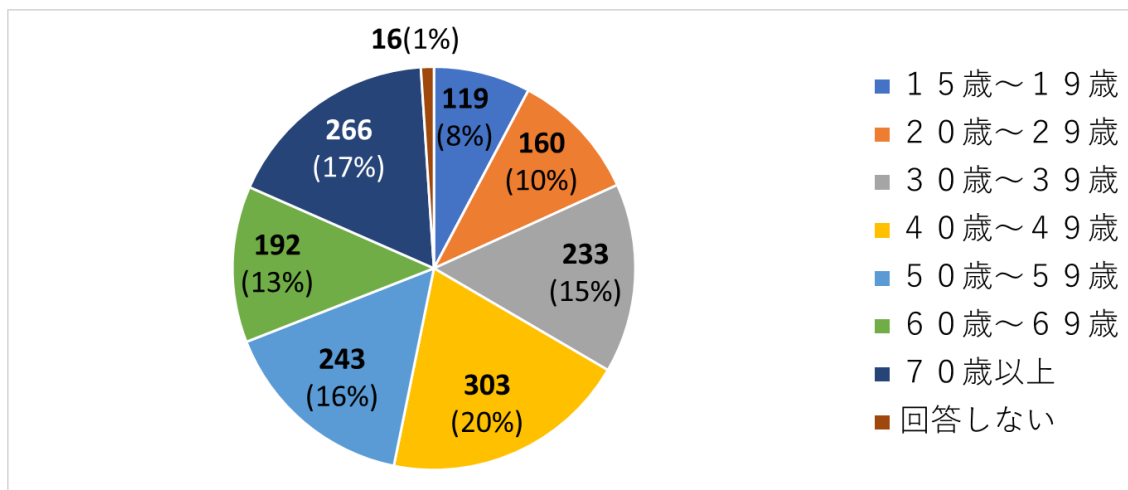
1. あなたの性別は

n = 1532



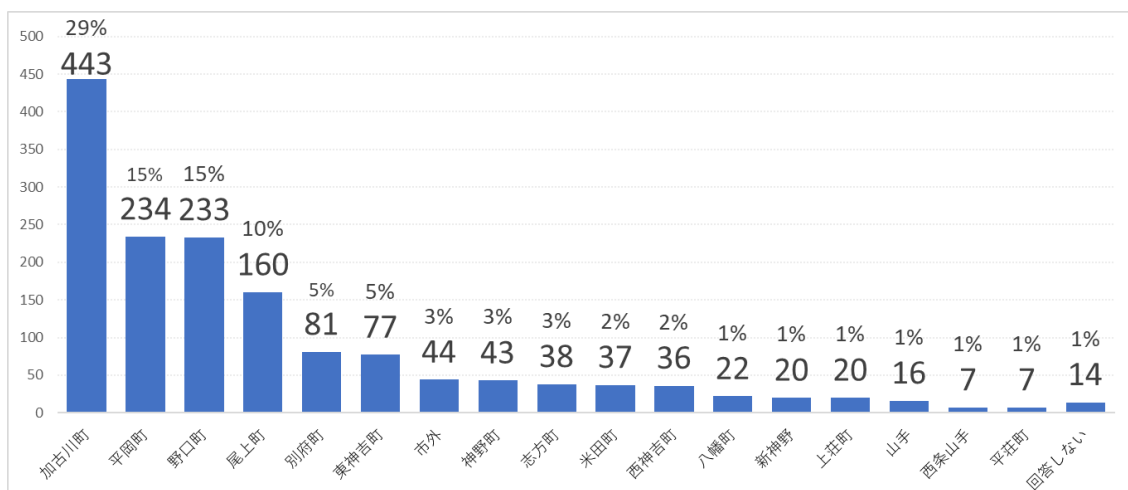
2. あなたの年齢は

n = 1532



3. あなたの居住地は

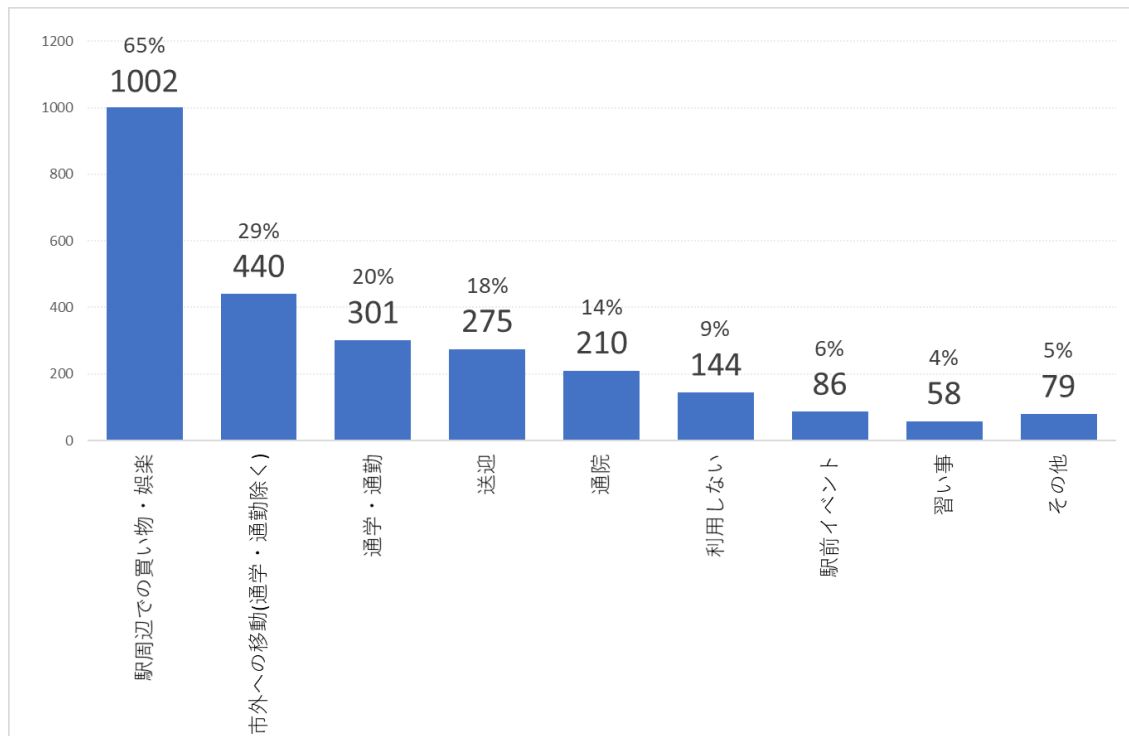
n = 1532



■問2 加古川駅周辺の来訪について

1. 来訪目的は（複数選択可）

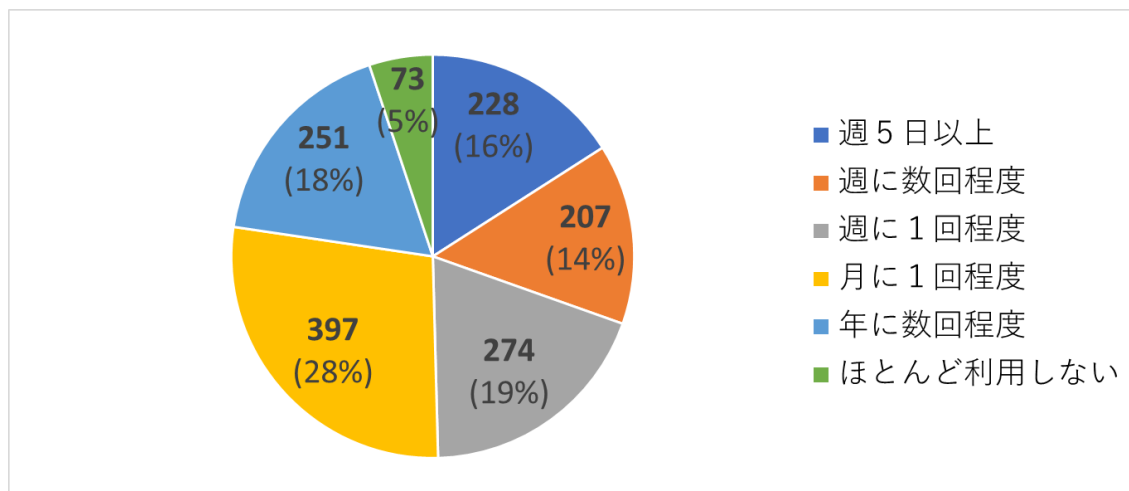
n = 1523（無回答を除く）



その他：健康診断、市役所、母の介護へ向かう為にバスを乗り換える、待ち合わせ、ボランティア活動、銀行の名義変更、暇つぶしの為、図書館利用、郵便局・JA利用、街頭啓発、仕事の関係、消防団の為、図書館での学習、ウォーキングルート、テレワーク、帰省、美容院 など

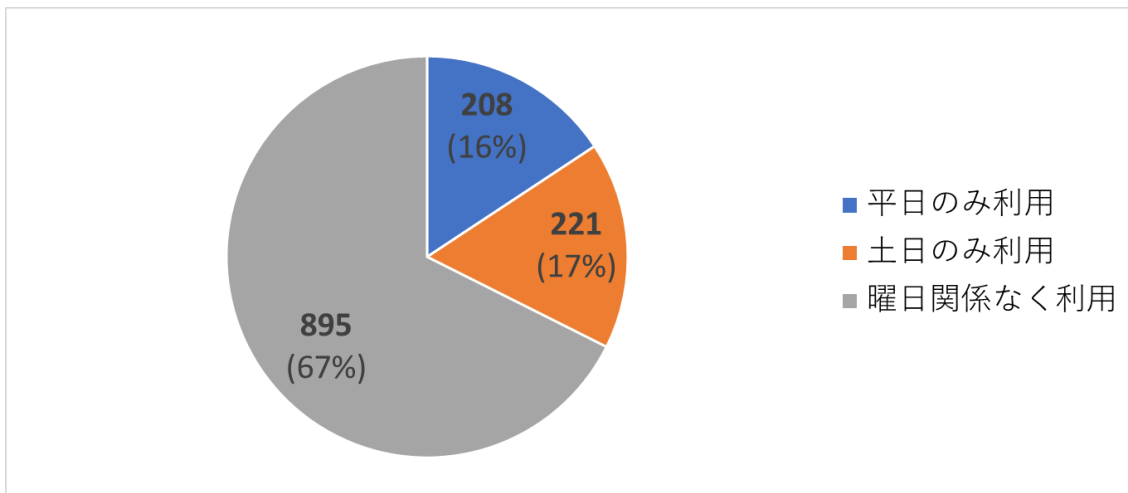
2. 来訪頻度は

n = 1430（無回答を除く）



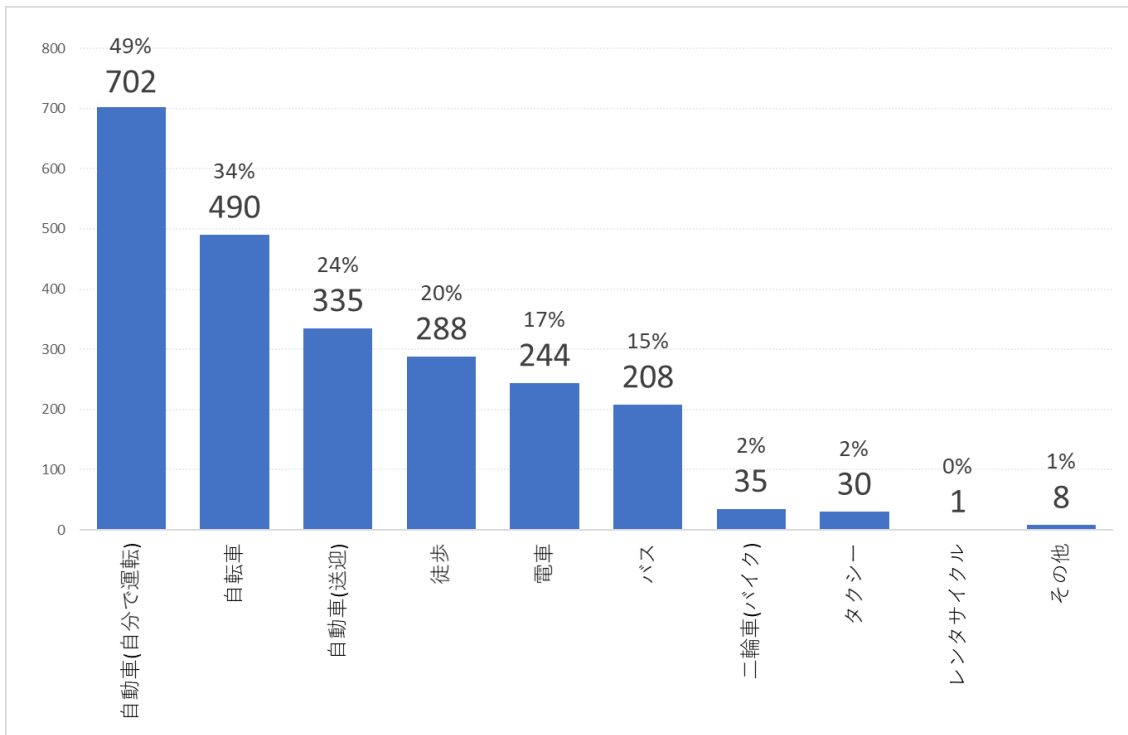
3. 来訪日は

n = 1324 (無回答を除く)



4. 駅周辺への来訪手段は（複数選択可）

n = 1425 (無回答を除く)

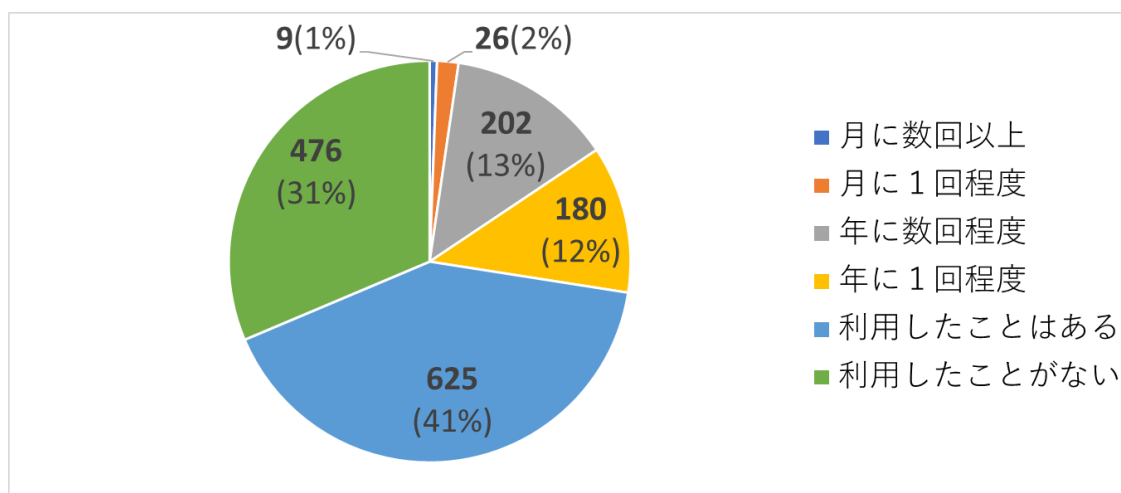


その他：ニッケパークタウンに車を置いて歩いて駅まで行く など

■問3 SHOWAグループ市民会館（加古川市民会館）についておたずねします。

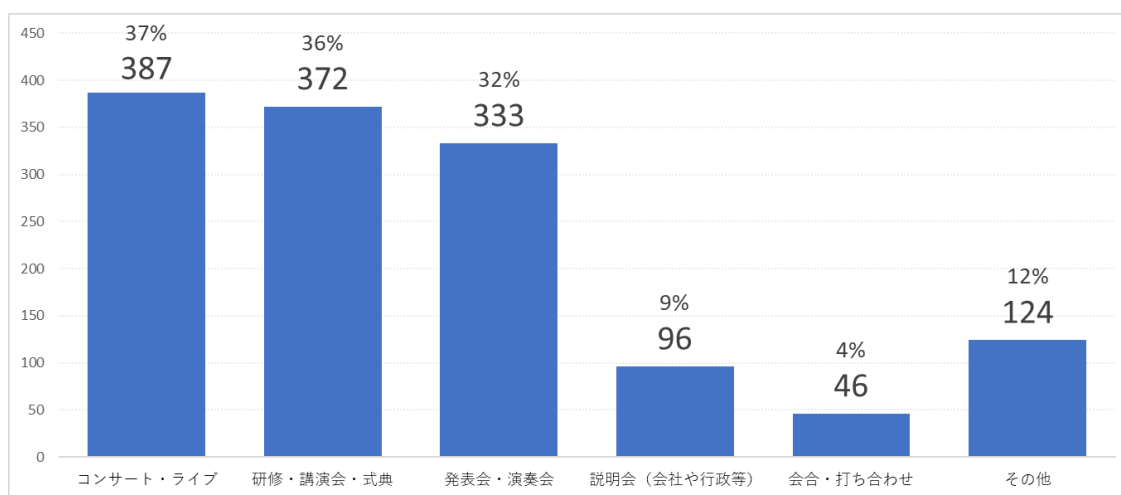
1. 利用頻度は

n = 1518



2. 利用目的は（複数選択可）

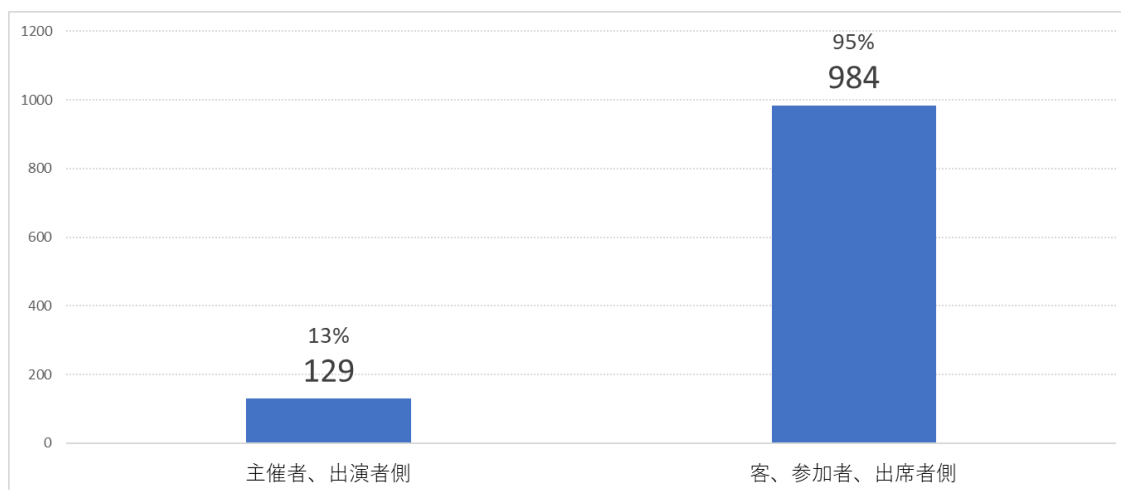
n = 1038（無回答を除く）



その他：予防接種、健康診断、学校のイベント、加古川ツーデーマーチ、歓送迎会、受験、誕生日会、町内会の行事、野球観戦、ハンドメイドイベント、映画 など

3. 参加形態は（複数選択可）

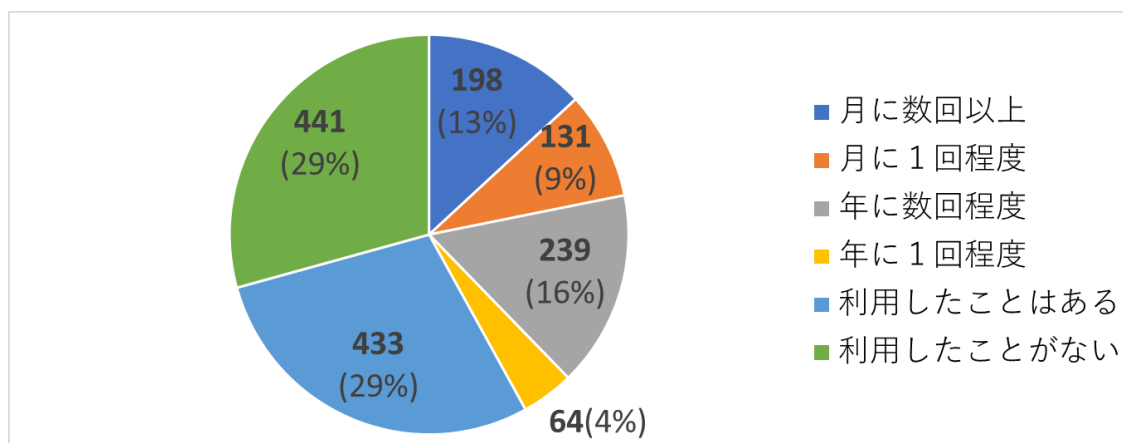
n = 1032（無回答を除く）



■問4 図書館についておたずねします。

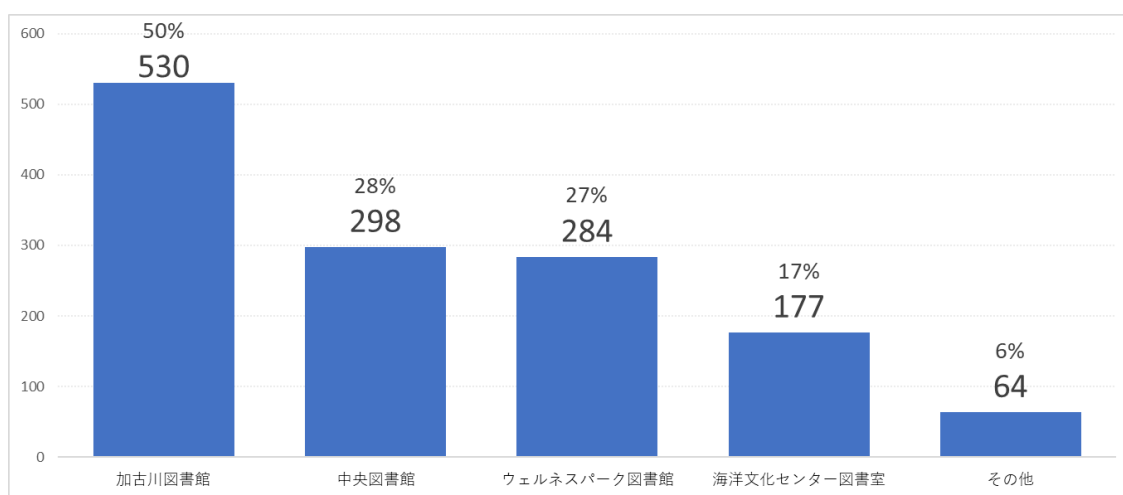
1. 利用頻度は

n = 1506



2. よく利用する図書館は（複数選択可）

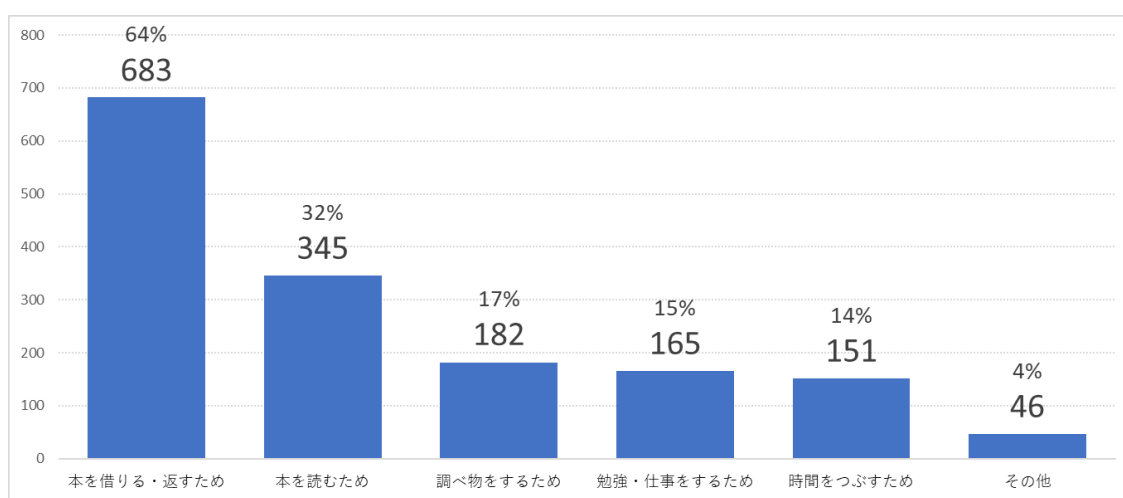
n = 1068（無回答を除く）



その他：両荘みらい学園学校図書館、高砂市立図書館、姫路市立図書館広畑分館、姫路市城内図書館、小野市立図書館、明石や神戸市東灘区、播磨町・稲美町の図書館、人権文化センター、地域閲覧サービス など

3. 利用目的は（複数選択可）

n = 1070（無回答を除く）

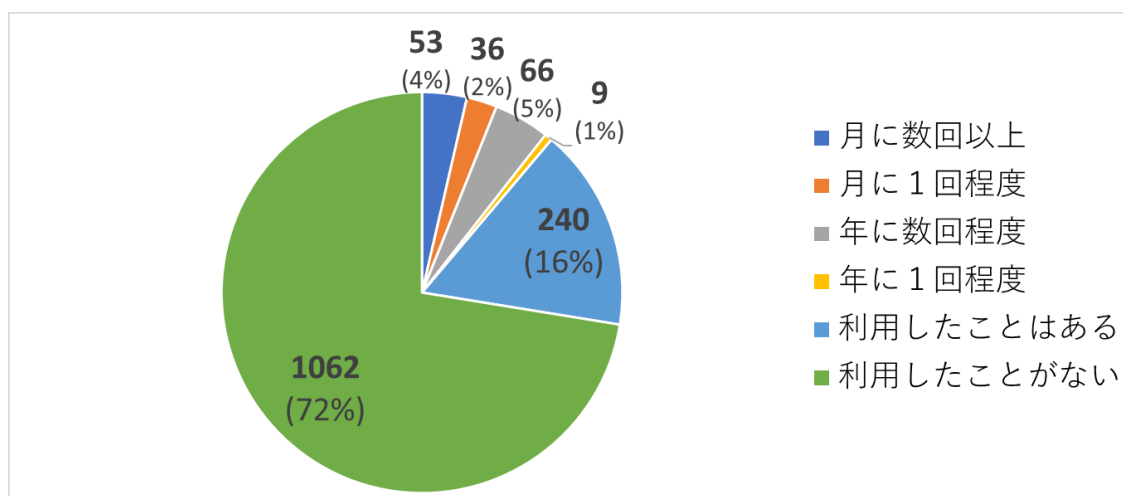


その他：周辺エリアでのわんことの散歩、妻の付き添い、お仕事体験、送迎の待ち時間、パズル遊び、作品展示 など

■問5 子育て支援施設についておたずねします。

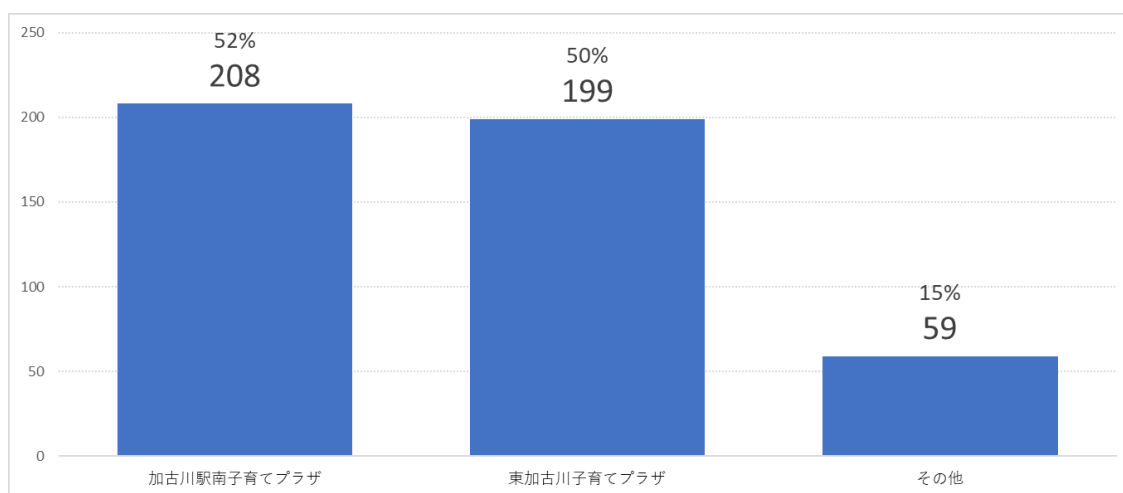
1. 利用頻度は

n = 1466



2. よく利用する子育て支援施設は（複数選択可）

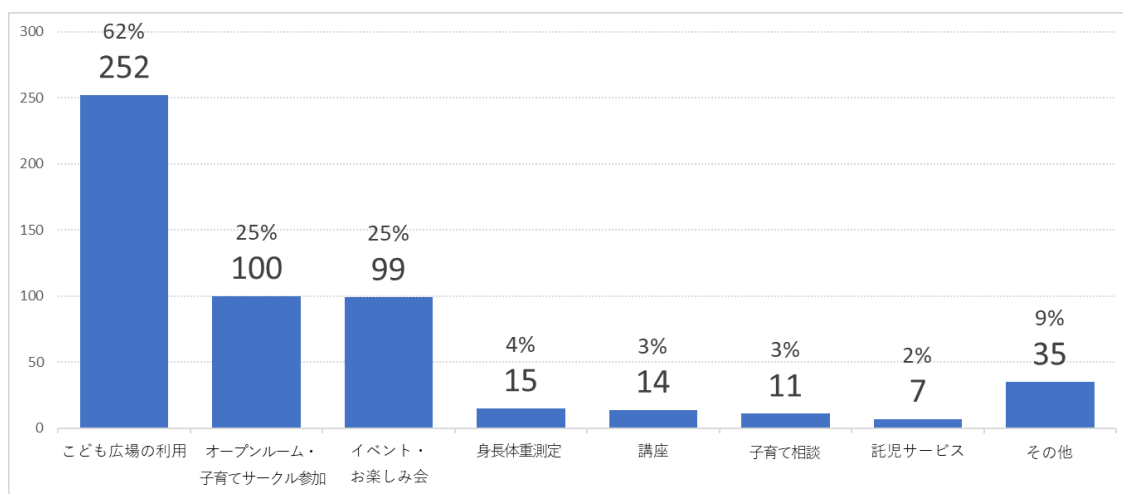
n = 339（無回答を除く）



その他：志方児童館、海洋文化センター、あかしこども広場、氷丘公民館、尾上公民館、星の子館（姫路市）、兵庫県立こどもの館、民間の屋内遊戯施設、加古川西公民館、青少年女性センター、加古川総合保険センター など

3. 利用目的は（複数選択可）

n = 404（無回答を除く）

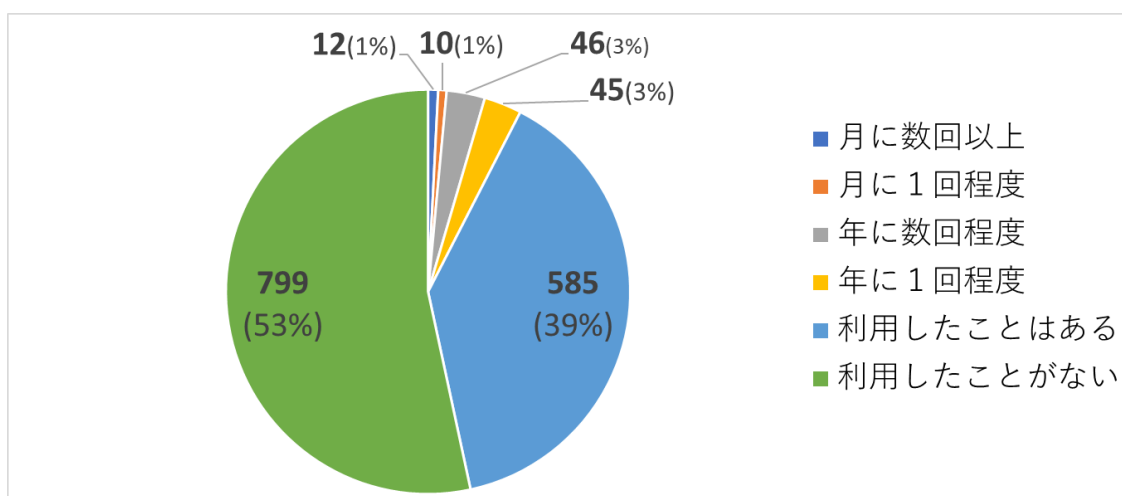


その他：面会交流、トイレ、休憩、イベントのお手伝い、ファミサポ利用 など

■問6 市民交流ひろば、マイナンバーカードセンター、国際交流センター、男女共同参画センター（いずれもカピル2 1ビル5階）についておたずねします。

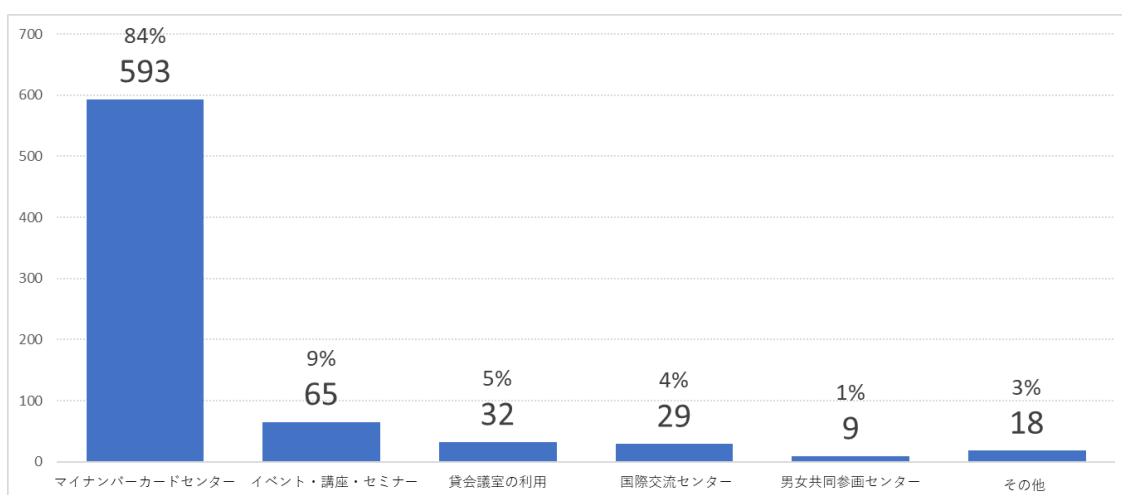
1. 利用頻度は

n = 1497



2. 利用目的は

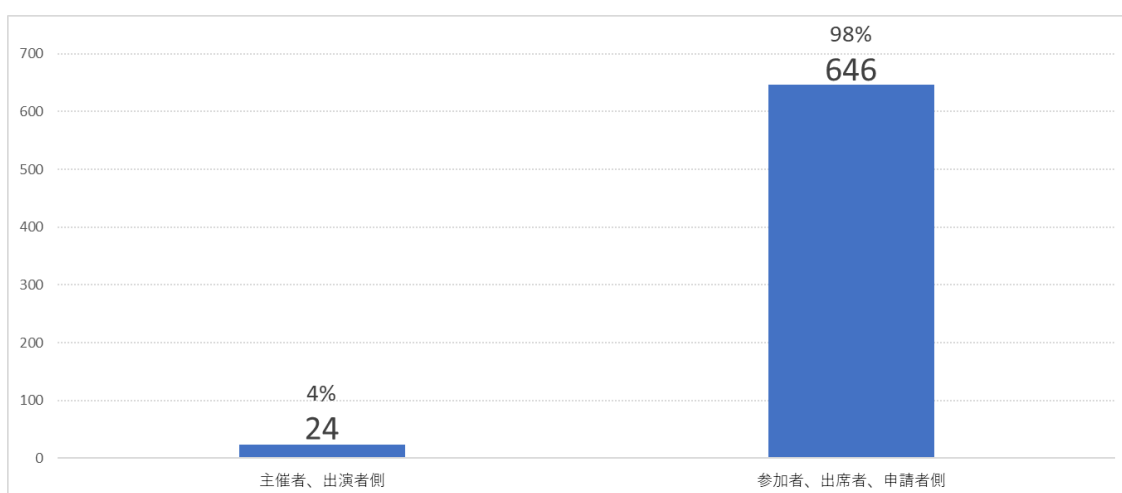
n = 703（無回答を除く）



その他：子供の遊ぶところ、ウェルビーポイント付与して貰う為、本人確認 など

3. 利用形態は（複数選択可）

n = 662（無回答を除く）



○自由記述のA I 文章要約結果 (UserLocal×ChatGPT)

加古川市は「住みやすい」との意見が多く、特に「都会過ぎず田舎過ぎない」環境が評価されています。多くの回答者が「自然が豊かで、買い物も便利」と述べています。

新快速が停車するため、姫路や神戸へのアクセスが良好であることが強調されています。
交通機関の充実が住民にとっての大きな利点とされています。

海や山、川が近く、自然に恵まれた環境が魅力として挙げられています。「自然が多く、静かに暮らせる」という意見が多く見られます。

スーパーやショッピングセンターが多く、生活に必要な施設が揃っているとの意見が多いですが、若者向けの娯楽施設が不足しているとの指摘もあります。

渋滞や公共交通の不便さ、特に高齢者にとっての移動手段の不足が懸念されています。また、商業施設の活性化や地域の魅力向上に対する期待も寄せられています。

このように、加古川市は住みやすさや交通の便、自然環境の良さが評価される一方で、若者向けの施設不足や交通の課題が指摘されています。

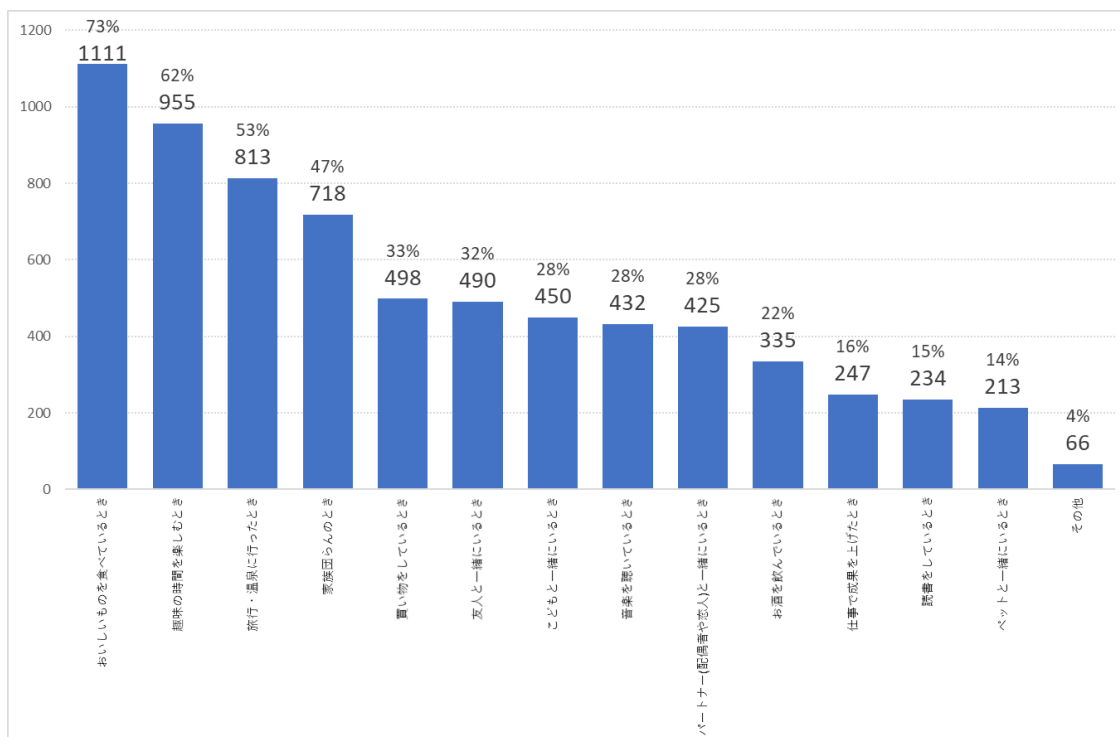
一般的な文章ではあまり出現しないが、この設問によく出現した単語の回数を大きさに図示したもの。



■問8 幸福度についておたずねします。

1. 普段どのようなときに幸せを感じますか？（複数選択可）

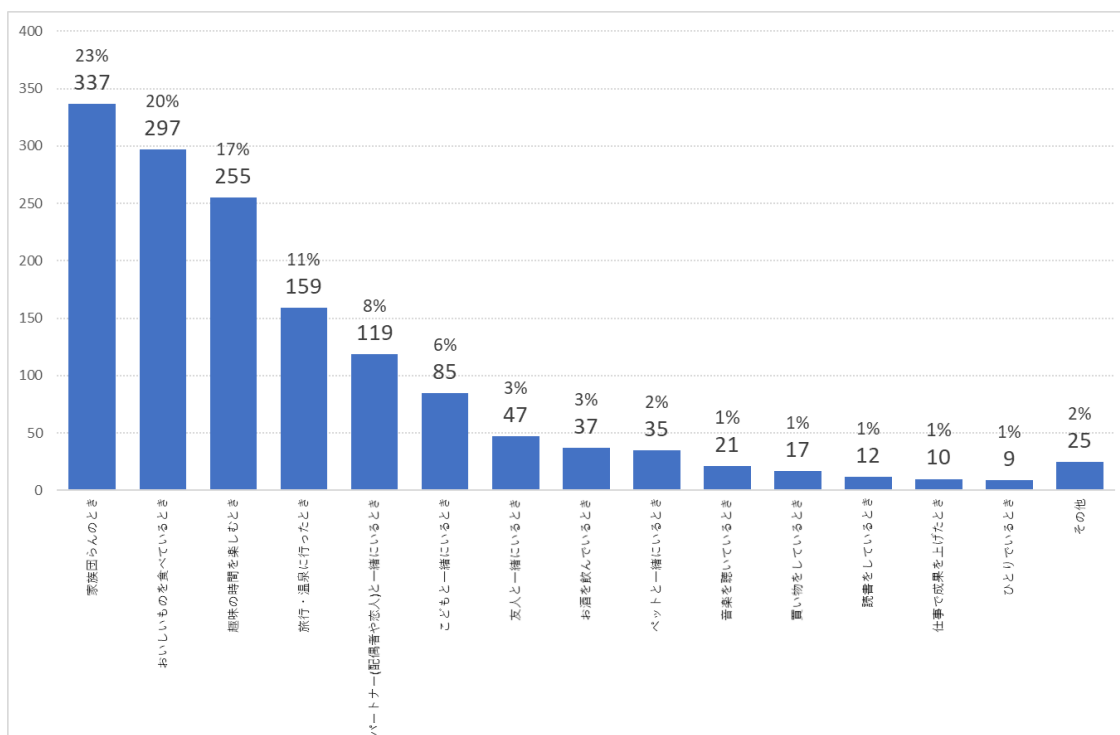
n = 1473



その他：家でゴロゴロしているとき、眠っているとき、お金に余裕があるとき、何もせず一人でぼーっと過ごすこと、市街ドライブへ行くとき、布団に入った瞬間、地域の活性化の取り組みをしているとき、肌荒れしていない状態が続いたとき、たいしたことをしていないのに人に喜んで貰えたとき、季節ごとの自然の表情の変化・色づく稲穂や作物の実り・コウノトリの飛来を目にしたとき、友人や家族と気持ちが通じ合った時、ひとりで外食しているとき、やらないといけない家事がすべて終わったとき、二千元札を使用するとき、一日が終わったとき、ボランティアをしているとき、孫が遊びに来た時 など

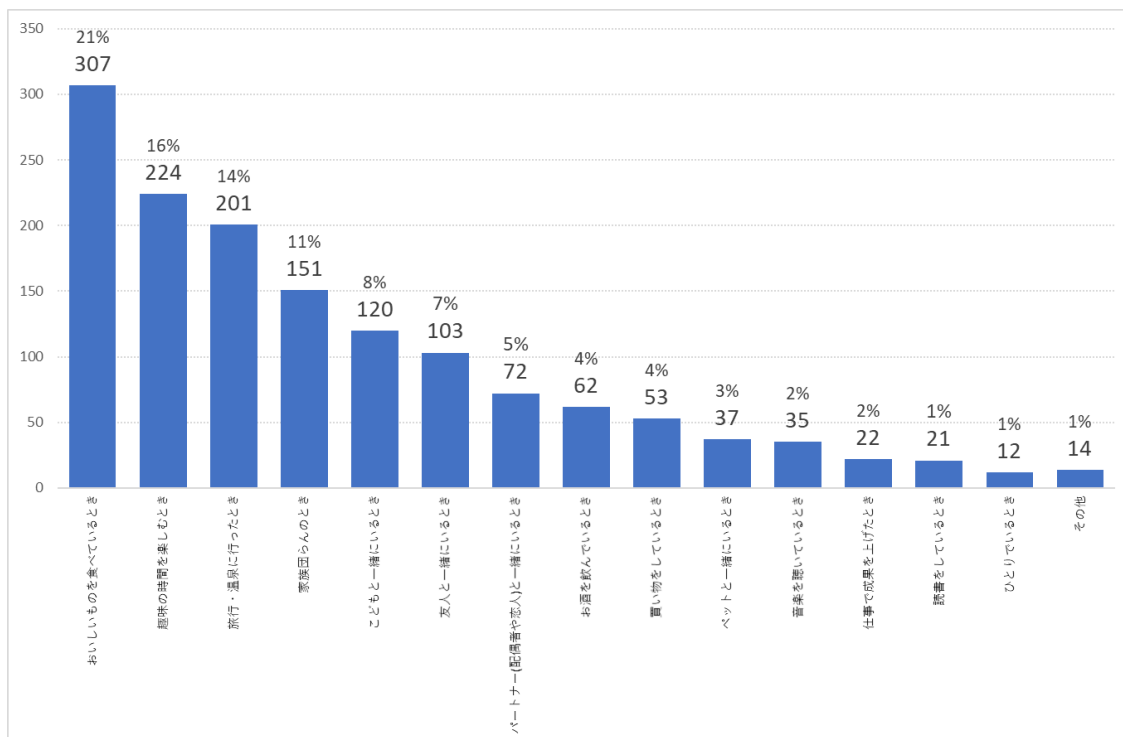
2. うち、幸福度が一番高いものは何ですか？

n = 1465



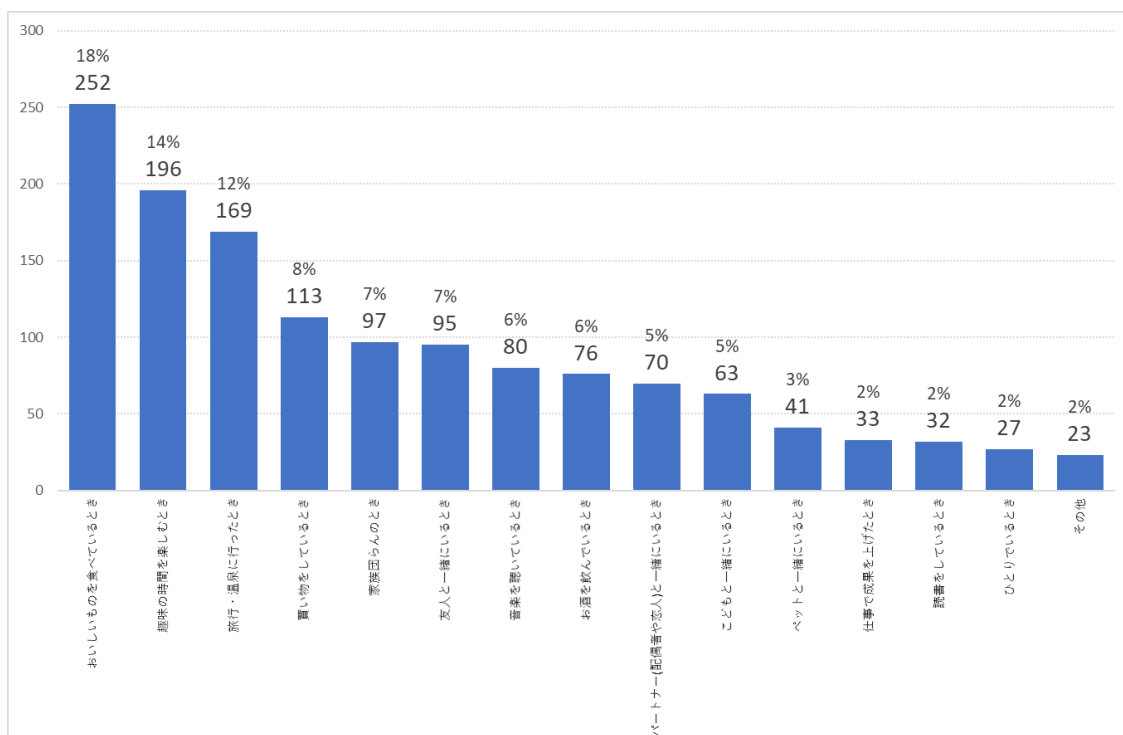
3. うち、幸福度が2番目に高いものはなんですか？

n = 1434



4. うち、幸福度が3番目に高いものはなんですか？

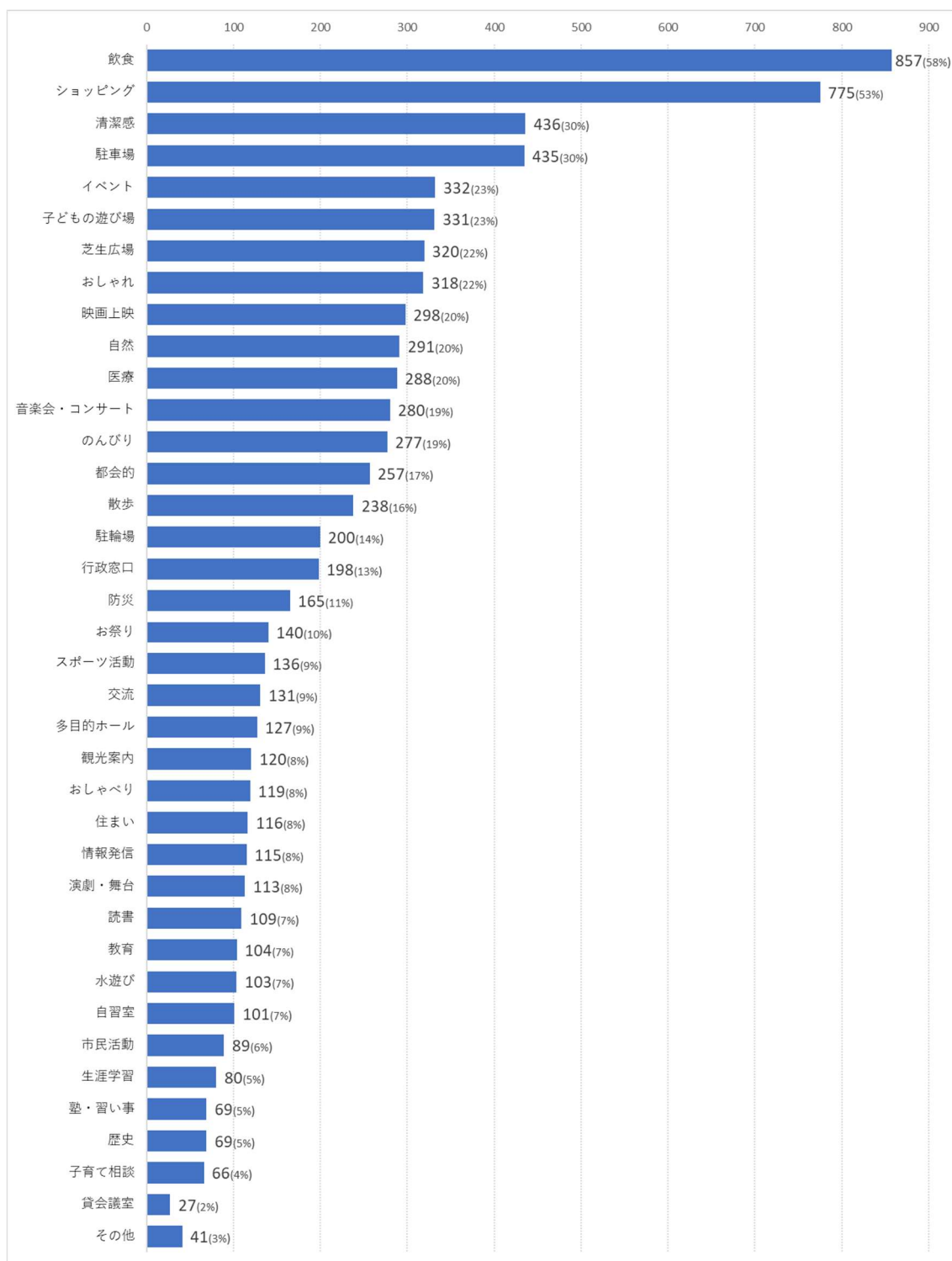
n = 1367



■問9 加古川市の未来像として、新しい加古川駅周辺に期待するキーワードに

○をつけてください。(複数選択可)

n = 1470



その他：雨や日光の心配なく歩けるエリア、駅周辺の通行のしやすさ、パソコンがつかえて飲食もできる誰でも使える
フリースペース、体験施設、ペットの遊び場 など

○自由記述のA I 文章要約結果 (UserLocal×ChatGPT)

「車がなくても周辺で生活できるようスーパーや生活雑貨、生活家電や図書館が残ってほしい」との要望があり、日常生活に必要な施設の充実が求められています。

「植物で四季を感じられる空間、洪水対策を含めた防災減災対策をしている空間にしてほしい」との意見があり、地域の安全性や自然環境の保全が重視されています。

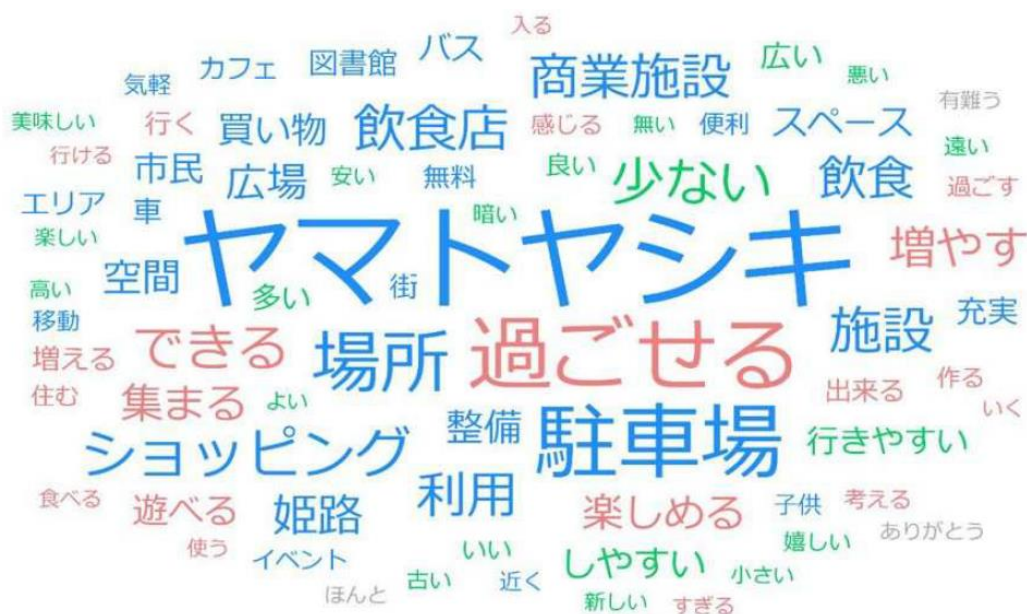
「こどもがいても落ち着いて食事ができる場所」や「預けられる場所がほしい」といった要望があり、子育て世代への配慮が求められています。

「駅への送迎時、もう少しスムーズにできるようになればいいと思う」との意見があり、交通の便や駐車場の充実が求められています。

「映画館や大型ショッピングモールなどがほしい」との要望があり、地域の活性化や集客力向上のために文化・娯楽施設の整備が求められています。

全体として、加古川市の駅周辺における生活環境の向上、特に子育て支援や防災対策、交通の便、文化施設の充実が強く求められていることが分かります。市民が安心して過ごせる、活気のあるまちづくりが期待されています。

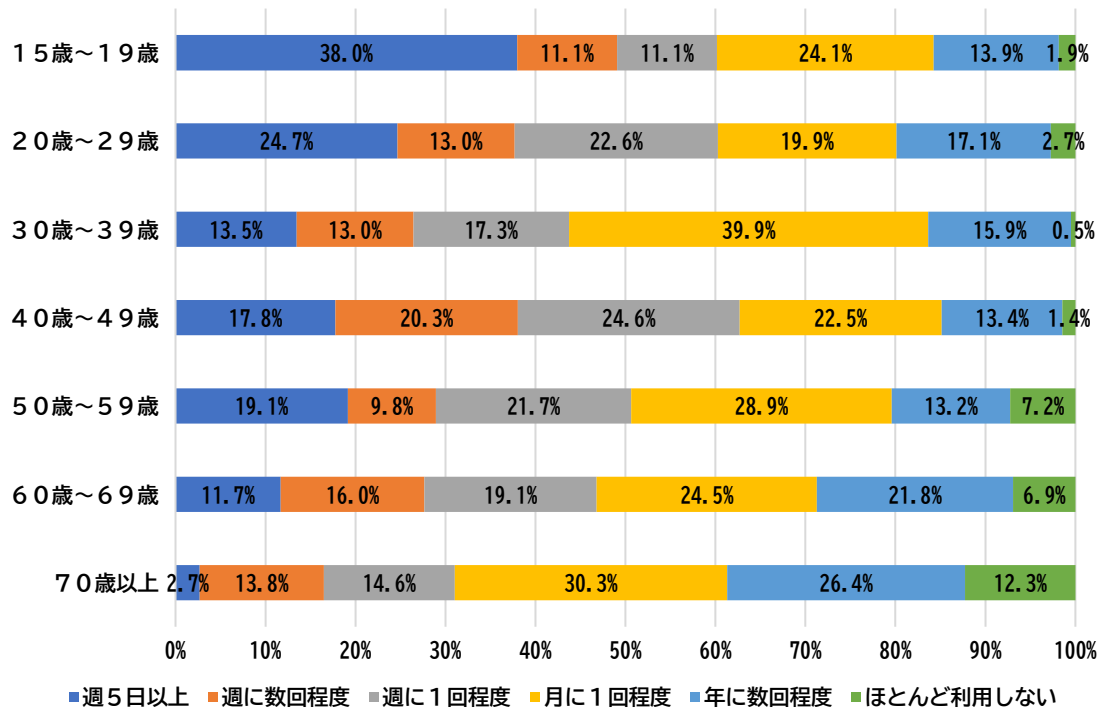
一般的な文章ではあまり出現しないが、この設問によく出現した単語を回数の大きさで図示したもの。



ＪＲ加古川駅周辺再整備に関するアンケート集計結果（クロス集計）

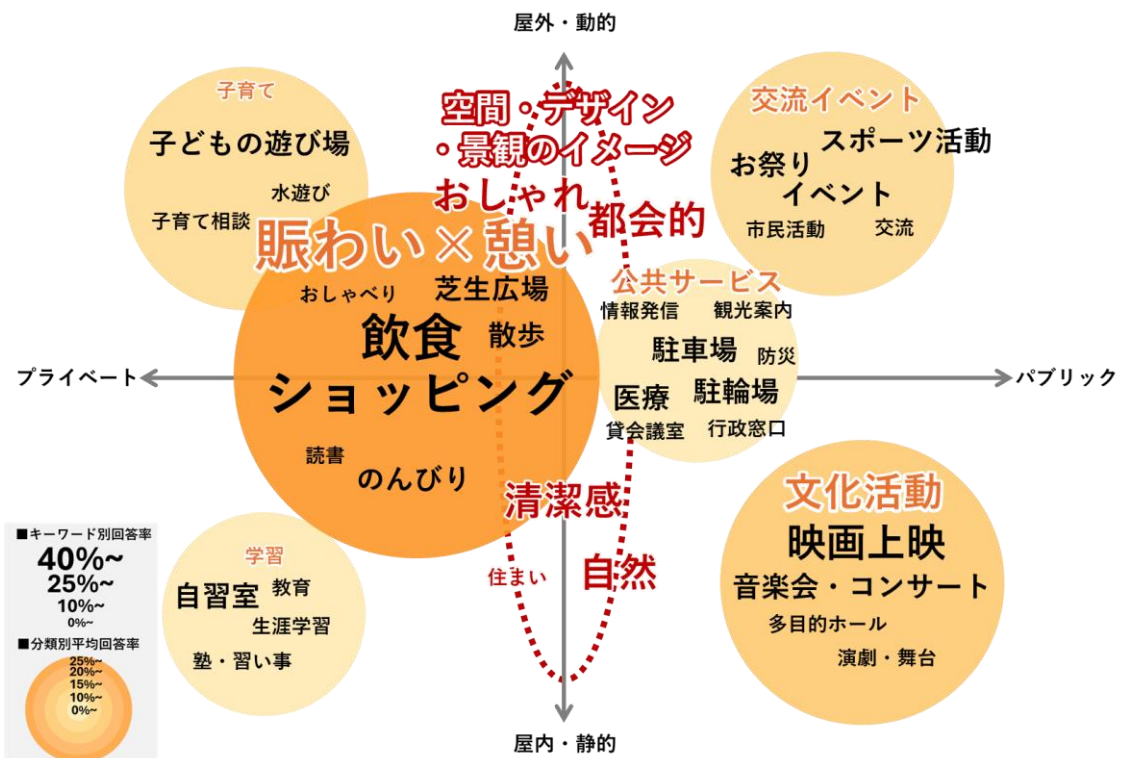
■問2—2 年齢別の来訪頻度

n = 1430

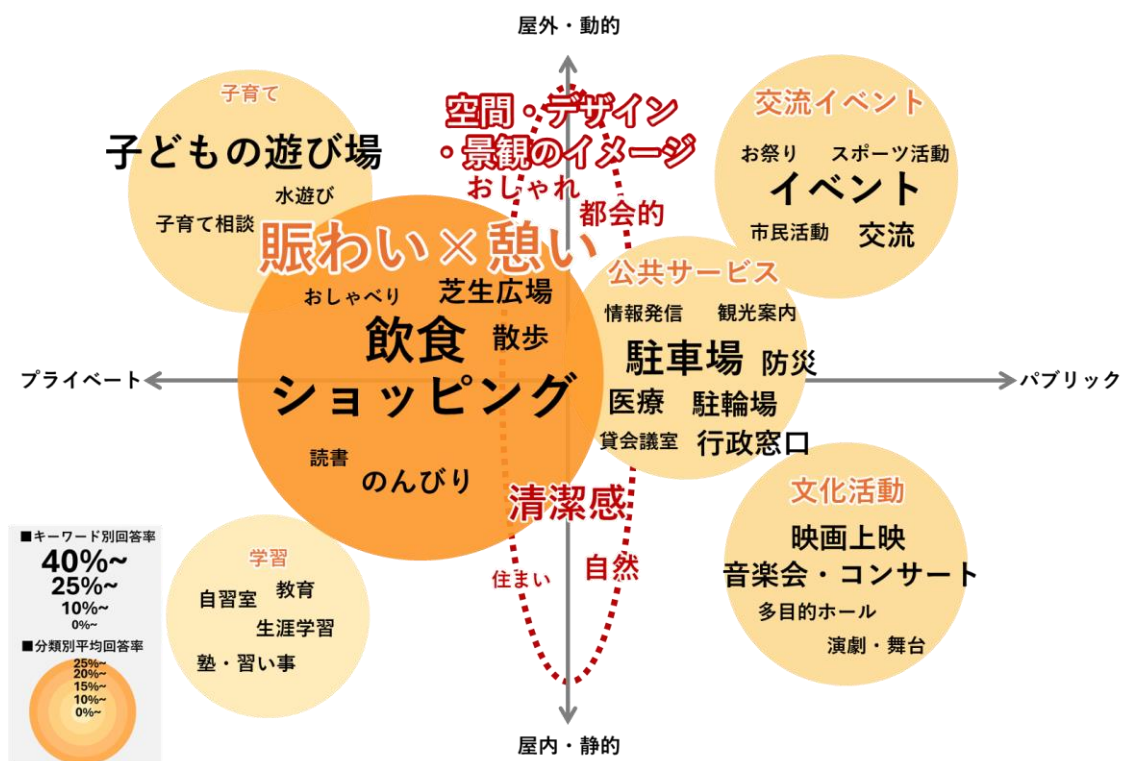


■問9 加古川駅周辺に期待するキーワードの年齢別傾向

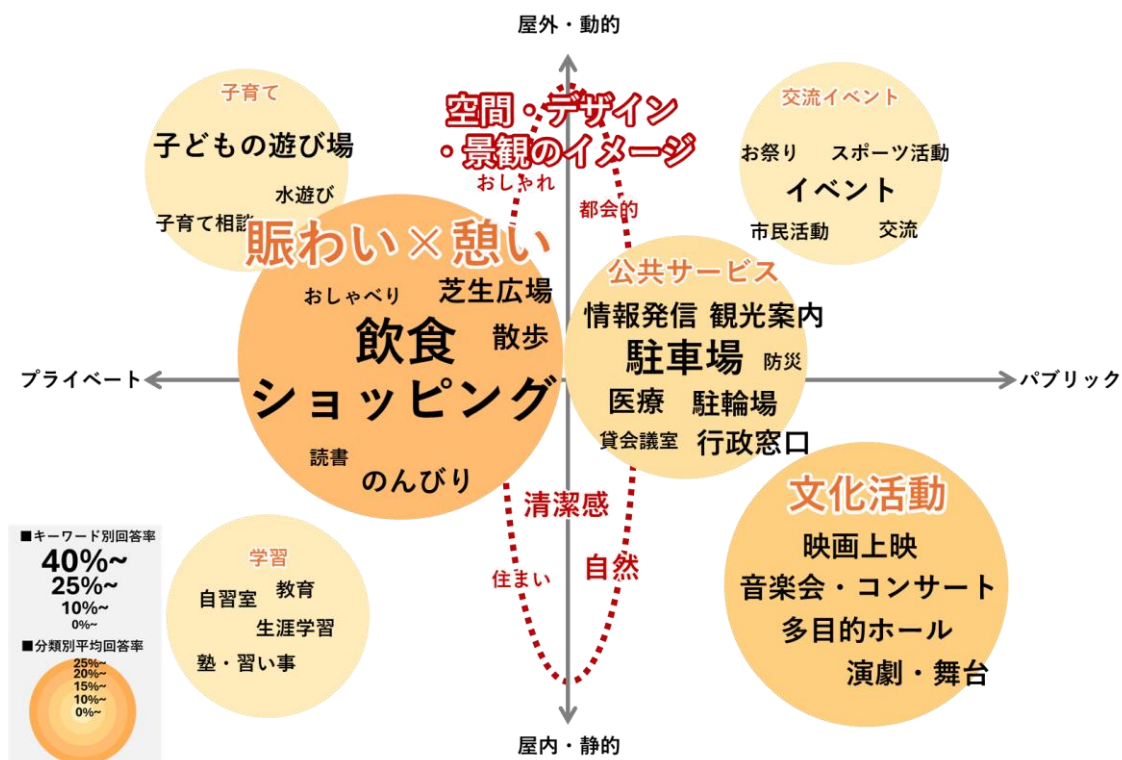
○15 歳～29 歳の回答者



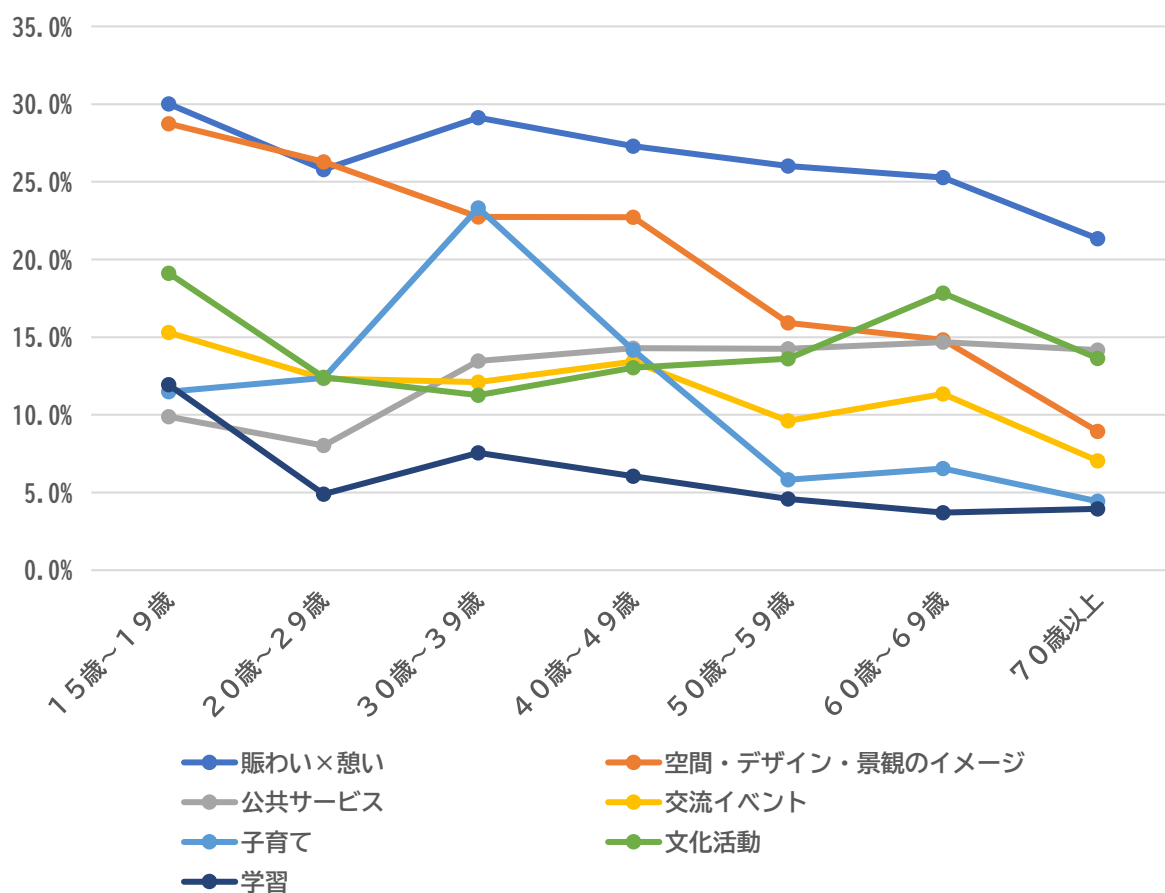
○30 歳～59 歳の回答者



○60 歳～の回答者



■問9 年齢別のキーワード類型別の傾向



(各類型に含まれるキーワードは下記のとおり)

賑わい×憩い：飲食、ショッピング、芝生広場、のんびり、散歩、おしゃべり、読書

空間・景観・デザイン・イメージ：清潔感、おしゃれ、自然、都会的、住まい

公共サービス：駐車場、医療、駐輪場、行政窓口、防災、観光案内、情報発信、貸会議室

交流イベント：イベント、お祭り、スポーツ活動、交流、市民活動

子育て：子どもの遊び場、水遊び、子育て相談

文化活動：映画上映、音楽会・コンサート、多目的ホール、演劇・舞台

学習：教育、自習室、塾・習い事、生涯学習、歴史